

伊勢日記 校本・本文・総索引 目次

凡例.....四

校本篇.....二

本文篇.....(1)四三

索引篇.....九八

あとがき.....九九

けりた、わかき人はたのみかたき物・そ・・・とそいひける・・・ほとに・・時のおほい
ものく・あるやをとしふるその大将・

まちきみにむこにとられにけり。おやも。されはこそなといひければこのおもよ。きゝてよ。

をなんかきりなく
女・・いと・・はつかしとおもふほとにこのおとこのもとより人おこせたりけるこの女・
思・・男・・き・・比

このいへ
かくつけ
たたりける
五条わたりなりける所にきてかきのもみちにうたをなむかき
牆・紅葉・歌・

このは、錦・
ひとすますあれたらやとをきてみればいまそもみちのにしきおりける
荒・宿・今・紅葉・錦・を

みて女・・いと心うき物・からあはれにおもほえければ
なんの

かきみなか月はかりのことなるへしをとこもみ
つけなむやりける・・・・・・・・・・・・
つけそおとこ

てかきりなくめて けりかく にけ
いと おかしとおもひけり 人のむこになりぬへは われをいまはよもと

はしとおもひてもとありける山とにいきてしはしあらむと思ひて女おとこのもとへ